（別紙４）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	横浜市東部地域療育センター保育所等訪問支援事業所			
○保護者評価実施期間	令和6年11月25日		～	令和6年12月27日
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	20	（回答者数）	7
○従業者評価実施期間	令和6年11月25日		～	令和6年12月27日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	4	（回答者数）	4
○訪問先施設評価実施期間	令和6年11月25日		～	令和6年12月27日
○訪問先施設評価有効回答数	（対象数）	17	（回答数）	15
○事業者向け自己評価表作成日	年　月　日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育所等訪問支援プロジェクトによる計画、検討、運営を行っています。	利用者の方、訪問先双方から支援内容について良い評価をいただきました。所内で関係職員による保育所等訪問支援プロジェクトを立ち上げ、事業の計画、検討、見直し、運営を多職種が関わって取り組みました。プロジェクトを行うことが事業の円滑な運営、情報共有などに役立っています。	今後も所内での情報共有を密に行い随時、見直しと検討を行っていきます。
2	専門職による支援を充実させています。	保育所等訪問支援事業には担当の専門職が関わっています。お子様に合わせた具体的な提案を行っています。	今後も各職種が研修に参加する等の研鑽を積み、より良い提案ができるように資質向上に努めます
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問回数について 相談数の増加について	２回以上の訪問を希望されるご意見をいただきました。 当事業での対応以上の相談をご希望される場合は通常の巡回や電話などで随時、相談にのっています。	保育所等訪問支援事業以外にも相談数の増加に対応するべくチームを組んで地域支援に努めています。地域の保育所等に向けた研修も複数回実施し、地域との連携を継続していきます。
2			
3			